

平成30年度 鏡野町当初予算の概要

用語説明(歳入)

地方交付税	所得税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金
町 税	みなさんが町に納めるお金(町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税など)
町 債	国や県及び金融機関から借り入れるお金
国庫支出金	特定の事業の財源として国から交付されるお金
県 支 出 金	特定の事業の財源として県から交付されるお金
分 担 金 及 び 負 担 金	町が特定の事業に係る経費に充てるため、事業によって利益を受ける団体などから受け取るお金
地方消費税交付金	県が徴収した税の一部を町が行政サービスを行う上で必要な財源を補うために交付されるお金
地方譲与税	自動車重量税や地方道路税の一部で、本来は地方税として集めるべきものを国税として徴収し、町へ譲与されるお金
使用料及び料数	公共施設などの利用の対価として利用者が納めるお金
繰 越 金	前年度の決算上の剰余金を受け入れるお金

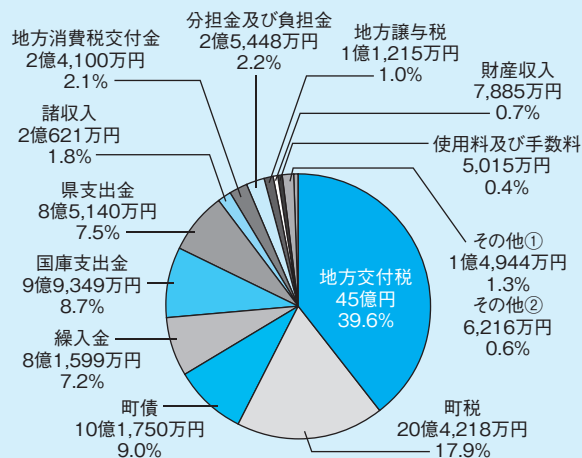
●自主財源：町税・繰入金・諸収入・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・その他①(繰越金・寄付金)

●特定財源：地方交付税・町債・国庫支出金・県支出金・地方消費税交付金・地方譲与税・その他②(自動車取得税交付金・配当割交付金・利子割交付金地方特例交付金・ゴルフ場利用税交付金・交通安全対策特別交付金・株式等譲渡所得割交付金)

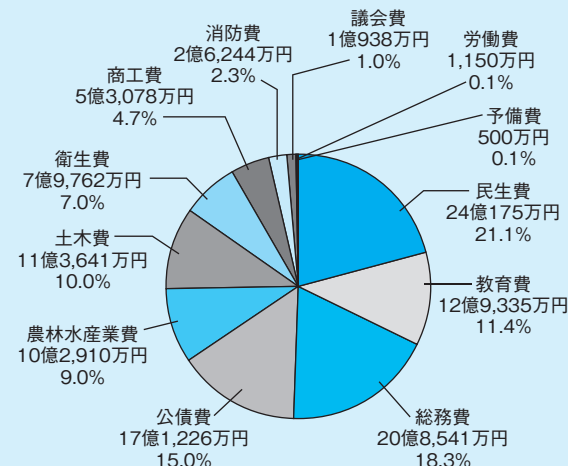
用語説明(歳出)

総 務 費	町の全般的な管理経費、徴税、選挙、統計、町営バス運行などにかかる経費
民 生 費	高齢者・障害者・児童福祉など福祉事業にかかる経費
公 債 費	町債を返済するための経費
教 育 費	幼稚園・学校・公民館・図書館・体育施設の管理運営など教育にかかる経費
土 木 費	道路の維持・新設、町営住宅管理などにかかる経費
衛 生 費	保健衛生、ごみ処理などにかかる経費
農林水産業費	農林水産業の振興や農・林道の整備などにかかる経費
消 防 費	津山圏域消防組合負担金、消火栓の整備、消防団運営にかかる経費
商 工 費	商工業振興や観光振興にかかる経費
議 会 費	議会運営にかかる経費
労 働 費	失業対策や勤労者のための各種施設の設置、管理にかかる経費

一般会計 歳入 113億7,500万円



一般会計 歳出 113億7,500万円



平成30年度 会計別の予算

(単位：千円)

会 計 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	前年度比較 (%)
一 般 会 計	11,375,000	11,630,000	△255,000 (△2.19%)
特 別 会 計	3,842,771	6,308,573	△2,465,802 (△39.09%)
合 計	15,217,771	17,938,573	△2,720,802 (△15.17%)

企業会計収益的収支予算

(単位：千円)

会 計 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	前年度比較 (%)
国民健康保険病院事業	1,400,471	1,406,357	△5,886 (△0.42%)
水 道 事 業	679,279	271,250	408,029 (150.43%) 特別会計より移行分を含む
下 水 道 事 業	841,312	0	特別会計より移行

特別会計予算

(単位：千円)

特別会計内訳	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	前年度比較 (%)
津山・富線共同バス運行事業	6,718	4,973	1,745 (35.09%)
奨 学 会	7,500	7,300	200 (2.74%)
国民健康保険(事業勘定)	1,513,000	1,896,000	△383,000 (△20.20%)
国民健康保険(直営診療施設勘定)	282,000	267,398	14,602 (5.46%)
後 期 高 齢 者 医 療	182,000	170,000	12,000 (7.06%)
介 護 保 険	1,846,000	1,920,000	△74,000 (△3.85%)
越 畑 専 用 水 道	0	2,030	公営企業会計 水道事業へ移行
簡 易 水 道	0	714,763	公営企業会計 水道事業へ移行
農 業 集 落 排 水 事 業	0	324,968	公営企業会計 下水道事業へ移行
林 業 集 落 排 水 事 業	0	7,336	公営企業会計 下水道事業へ移行
公 共 下 水 道	0	988,044	公営企業会計 下水道事業へ移行
第 7 財 産 区	713	794	△81 (△10.20%)
羽 出 財 産 区	2,340	2,467	△127 (△5.15%)
富 財 産 区	2,500	2,500	0 (0.00%)